

## 相談援助の基盤と専門職

問題 91 社会福祉士及び介護福祉士法における社会福祉士の義務等に関連する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 後継者の育成に努めなければならない。
- 2 秘密保持義務として、その業務に関して知り得た人の秘密は、いかなる理由があっても開示してはならない。
- 3 社会福祉士の信用を傷つけるような行為を禁じている。
- 4 社会福祉士ではなくとも、その名称を使用できる。
- 5 誠実義務の対象は、福祉サービスを提供する事業者とされている。

問題 92 次の事例を読んで、福祉事務所に勤務するK職員(社会福祉士)が取り組む様々な対応のうち、メゾレベルの対応として、適切なものを2つ選びなさい。

〔事例〕

L民生委員は、Mさん(45歳)の件で市の福祉事務所を訪れ、Kに相談をした。Mさんは勤め先を3年前に人員整理で解雇されてからは仕事をせず、親が残してくれた自宅で一人、昼夜逆転の生活をしているとのことであった。現時点では、Mさんには緊急の要保護性は感じられないが、仕事をしておらず、生活費が底をつく心配がある。Mさんは「今すぐに仕事をする自信はないが、今後に備えて相談をしたい」と望んでおり、Mさんの了解のもとに相談に訪れたとのことであった。

- 1 中高年を対象とする就労支援制度の課題を、所属機関を通して国に提示する。
- 2 相談意欲のあるMさんと相談援助の関係を樹立する。
- 3 Mさんに対して、生活費を確保するために、不動産担保型生活資金を検討するよう勧める。
- 4 市内の事業所に対して、Mさんのような中高年者が利用可能な自立相談支援に関する事業の実施状況の情報を収集する。
- 5 L民生委員からの情報をもとに、同様の事例に関する今後の支援について、所内で検討する。

問題 93 「ソーシャルワーク専門職のグローバル定義」(2014年)に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 人間尊重, 人間の社会性, 変化の可能性の3つの価値を前提とした活動である。
- 2 人, 問題, 場所, 過程を構成要素とする。
- 3 価値の体系, 知識の体系, 調整活動のレパートリーを本質的な要素とする。
- 4 ソーシャルワーク実践は, 価値, 目的, サンクション, 知識及び方法の集合体である。
- 5 社会変革と社会開発, 社会的結束, および人々のエンパワメントと解放を促進する。

(注) 「ソーシャルワーク専門職のグローバル定義」とは, 2014年7月の国際ソーシャルワーカー連盟(IFSW)と国際ソーシャルワーク学校連盟(IASSW)の総会・合同会議で採択されたものを指す。

問題 94 障害者の自立生活運動に関する次の記述のうち、適切なものを2つ選びなさい。

- 1 当事者が人の手を借りずに, 可能な限り自分のことは自分であることを提起している。
- 2 ピアカウンセリングを重視している。
- 3 施設において, 管理的な保護のもとでの生活ができることを支持している。
- 4 当事者の自己決定権の行使を提起している。
- 5 危険に挑む選択に対して, 指導し, 抑止することを重視している。

問題 95 ソーシャルワークを発展させた人物に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 レヴィ(Levy, C.)は、倫理とは、人間関係とその相互作用に対して価値が適用されたものであるとした。
- 2 トール(Towle, C.)は、ジェネラリストの観点からソーシャルワークの統合化を図り、ジェネラリスト・ソーシャルワークを提唱した。
- 3 アプテカー(Aptekar, H.)は、相互連結理論アプローチを提唱し、それぞれの理論は相互に影響を及ぼし合い、結びついていると論じた。
- 4 ジョンソン(Johnson, L.)は、社会的目標を達成するために不可欠な要素として、4つの基本的ニーズを提示した。
- 5 ターナー(Turner, F.)は、機能主義の立場に立ちつつ、診断主義の理論を積極的に取り入れ、ケースワークとカウンセリングを区別した。

問題 96 事例を読んで、X小学校に配置されているAスクールソーシャルワーカー(社会福祉士)が、Bさんの意思を尊重することに対する倫理的ジレンマとして、適切なものを2つ選びなさい。

〔事例〕

Aは、2学期に入ったある日、暗い顔をしているBさん(小学5年生)に声をかけた。Bさんは、初めは何も語らなかったが、一部の同級生からいじめを受けていることを少しずつ話し出した。そして、「今話していることが知られたら、ますますいじめられるようになり、学校にいつらくなる。いじめられていることは、自分が我慢すればよいので、他の人には言わないで欲しい」と思いつめたような表情で話した。

- 1 クライエントの保護に関する責任
- 2 別の小学校に配置されているスクールソーシャルワーカーに報告する責任
- 3 学校に報告する責任
- 4 保護者会に報告する責任
- 5 いじめている子の保護者に対する責任

問題 97 次の事例の場面において、複数のシステムの相互作用をもたらすシュワルツ(Schwartz, W.)の媒介機能を意図した支援として、最も適切なものを1つ選びなさい。

〔事例〕

自閉傾向のあるCさん(10歳)の母親が、市の子育て支援課の窓口に久しぶりに相談に来た。D相談員(社会福祉士)がCさんについて、この間の様子を聞いたところ、言語的なコミュニケーションは少ないが、最近は絵を描くことが好きになってきたとのことであった。

- 1 次回面接では親子で来所することと、Cさんの描いた絵を持ってくるよう依頼した。
- 2 親子で共通する話題や目的をつくるために、市主催のアートコンクールに出展する絵を描くよう勧めた。
- 3 絵によるコミュニケーションカードを親子で作成し、日常生活で使うよう勧めた。
- 4 市内にある大きな文房具店を紹介し、親子で一緒に絵を描く道具を見に行くことを勧めた。
- 5 障害児と親が活発に参加している絵画サークルに親子で参加し、児童や親達と交流することを勧めた。